

2020年度「多摩地域市民活動公募助成」助成事業実施報告書

団体名 文化・芸術いきいきネットワーク
 代表者・役職名 氏名 代表 佐藤 典子



▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

「上水オペラ7倶楽部」の出前公演 (高齢者施設での、参加型オペラコンサート)

2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

2008年5月設立

代表が、永年高齢者施設で、コンサートやアクティビティ活動を推進した経験から、専門家によるクオリティの高い文化、芸術の提供が、高齢者の精神的感動度を高め、新たな行動や暮らしを創り出す事を体験した。又、これらの活動からの喜びを、家族や地域と共有することで<孤独>が救われる事も実感した。この結果を基に、<広く地域に貢献するために>ボランティア団体を設立した。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

高齢者施設での、文化・芸術活動の実践と、感動を呼ぶプロジェクトの推進。
 -自らの力で享受できない、本格的なオペラの感動と楽しさを届けて<生きていて良かった>と 思っていたこと-

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

「上水オペラ倶楽部」の出前公演 (高齢者施設への、参加型オペラコンサートの出前公演)
 コロナ禍の中、<オペラのライブには感動があり、こうした状況下だからこそ、実現したい>との施設の強い意見が有り、中村先生、施設側と協議を重ねて、感染対策を意識し、広い食堂で、観客も10人様とし、演じる方も、歌声を少なくとの配慮でヴァイオリンを入れた構成とし、ビデオ映像で各施設、各部屋に配信する方法を構築し、実施した(11/22)。「コンサート出前公演」を広く一般市民に知って頂きたいと企画した<レクチャーコンサート>も同様に、コロナ対策を十分に施したうえで、実施した。電話申し込み先着順通知予定数の120人とした。(3/27)

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT. 実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME. 事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT. 事業が社会に与えた影響)などの「効果」 300文字程度まで

<出前公演> 敬愛の森(特別用語老人ホーム、デイホーム、ショートステイ、小規模多機能等) 11/22
 ・生の音楽を久しぶりに目の前で聞いて感動した。・コロナで人との接触がない日々、本当に暗い気持ちで過ごしていたが、今日は若い人の音楽を聴き、懐かしい歌もマスクで、ハミングしました。とても元気になりました等、全員から感想を頂いた。
 <レクチャーコンサート> 柴崎学習館 3/27
 コロナ対策:定員の制限 通常の半分120人。体温測定・消毒・椅子の消毒・連絡カードの提出
 ・「コロナ禍の中でよく実施してくれました」との感想と感謝の声をたくさん頂き、今迄にない感動の雰囲気でした。
 ・出演者も、生の舞台がない状況下での出演で、大変喜ばれた。・プログラムはコロナ対策を考慮してオペラ「ロミオジュリエット」「泣いた赤鬼」、幅広い年代層に歌える、「日本の歌」としました。

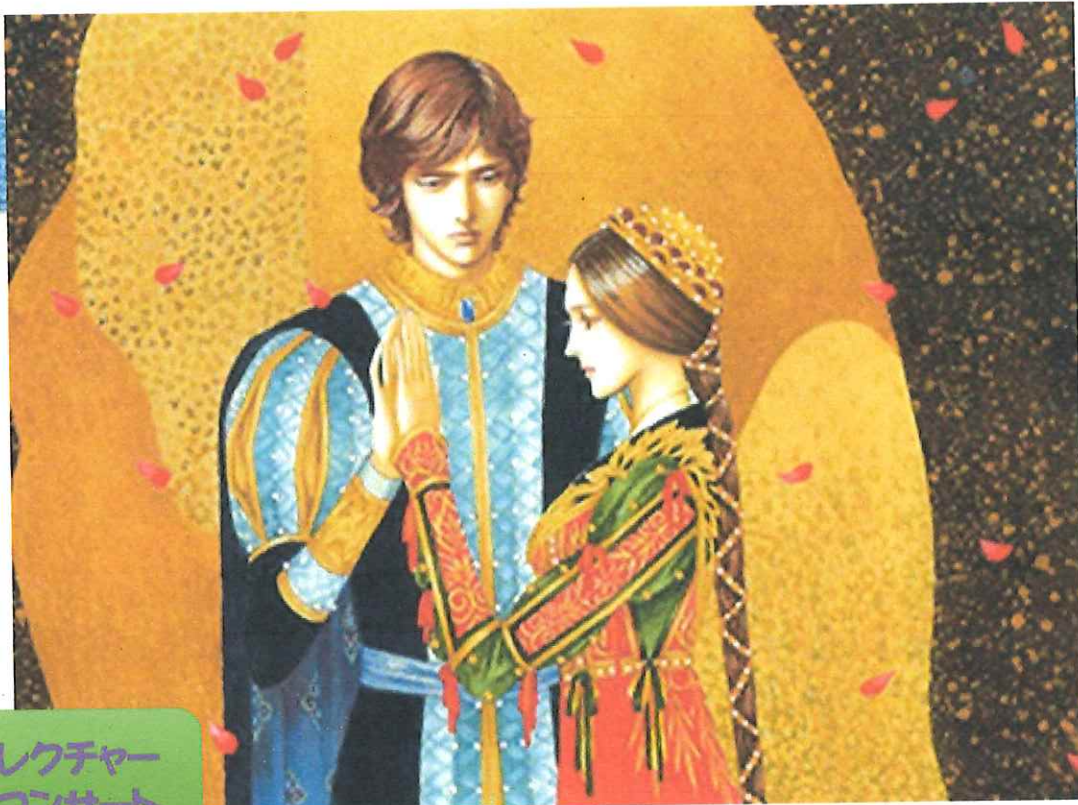
6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

このコロナ禍で、文化、芸術に触れることや、会話まで制約される中で、人々の心は、自然に病んでいます。こうした中、生気を取り戻す文化芸術活動は、目には見えませんが、金銭には変えられない、人々の価値を高めた、との実感を持ちました。今回の経験を基に、コロナ禍でも老人ホーム等での実施が出来るように進めてまいります。活動のご支援を心より感謝申し上げます。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし



レクチャー
コンサート

シャルル・グノー作曲

オペラ『ロミオとジュリエット』への招待

誰もが親しめるオペラ演出で定評のある国立音楽大学客員教授・中村敬一先生の解説と若手のオペラ歌手の歌唱でオペラ『ロミオとジュリエット』のハイライトを鑑賞するとともに、アクティビティへの効用を学びます。

令和3年3月27日(土)

時間：午後2時～午後4時
場所：立川市柴崎学習館ホール
講師：中村敬一（国立音楽大学客員教授）
出演：高柳圭（T）、重田栞（S）、
吉田彩（P）
入場：無料
定員：100人(申込順)
申込：坂場雛子（Tel042-524-1142）

★★プログラム★★

『ロミオとジュリエット』ハイライト

ジュリエットのワルツ『私は夢に生きたい』、
バルコニーのシーン、愛の二重唱、地下の
墓所

「泣いた赤おに」(松井和彦)から

歌のお姉さんの歌(Sop)

「赤おにさん 赤おにさん」(Sopと会場)

「青おに君 ごめんね」(Tn)

美しい名曲

アヴェ・マリア(グノー)(Sop)

操り人形の行進曲(Pn)

私を泣かせてください(ヘンデル)(Sop)

カタリ(カンツォーネ)(Tn)

舟唄(團伊玖磨)(Sop)

主催:文化・芸術いきいきネットワーク 支援:多摩地域市民活動公募助成真如苑



中村敬一（講師）

東京都出身。はじめ、声楽家を志し武蔵野音楽大学同大学院を修了後、鈴木敬介、栗山昌良、三谷礼二氏のアシスタントとして演出の研鑽を積む。1989年より、文化庁派遣在外研修員として、ウィーン国立歌劇場にて研修。二期会公演「三部作」、東京室内歌劇場公演「ヒロシマのオルフェ」、日生劇場公演「笠地蔵・北風と太陽」で1995年ジローオペラ、新人賞を受賞。2000年「沈黙」で新国立劇場デビュー。2001年「ヒロシマのオルフェ」で大阪舞台芸術奨励賞を受賞。

国立音楽大学客員教授、大阪音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学客員教授、大阪教育大学講師、沖縄県立芸術大学講師。



高柳 圭（テノール）

国立音楽大学声楽学科卒業、同大学院修了。第77回読売新人演奏会出演。二期会オペラ研修所第54期マスタークラス修了、優秀賞受賞。

小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト「蝶々夫人」ピンカートン役カバーキャスト、「フィガロの結婚」バジリオ役メインキャストで出演。千住明作曲新作オペラ「滝の白糸」村越欣弥役を創唱。錦織健プロデュースオペラ「後宮からの逃走」ペドリッロ役で出演。イタリアピネローロ市立劇場にてモーツァルト「レクイエム」の他、ベートーヴェン「第9」「ミサソレムニス」などのソリストを務める。

二期会会員



重田 栞（ソプラノ）

国立音楽大学声楽専修卒業。同大学院声楽専攻オペラコース修了。第64期二期会オペラ研修所マスタークラス修了。国立音楽大学卒業演奏会、同大学院オペラ「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・アンナ役、同大学院新人演奏会、第97回二期会オペラ研修所コンサートなどに出演。声楽を岩崎由紀子、岩森美里の両氏に師事。



吉田 彩（ピアノ）

東京都出身。国立音楽大学器楽学科卒業。同大学院修士課程(伴奏コース)修了。サントリーホールオペラアカデミーにてG.サッパティーニ氏指導のもと研鑽を積む。日本テレビ小鳩文化事業団主催『想いでの詩コンサート』『聲明公演』、飛鳥II船内でのコンサート等、数多くの演奏会に出演。

イタリアで開催されたトラエッタオペラフェスティバルに出演、オペラ公演の練習ピアニストを務めた。ベルカントオペラフェスティバル イン ジャパン 2019 に於いてマスタークラスを受講。

オペラ公演に携わる他、アンサンブルピアニストとして多くの歌手と共演している。二期会オペラ研修所ピアニスト。

ご支援のお願い

私たちグループは、高齢者の皆さんに、明るく楽しい日々を過ごしていただきたいと高齢者施設や地域にアクティビィ(文化的な活動)をお届けしています。今回のコンサートを始め布アートや折紙、朗読、革工芸、フラワーアレンジメントなど、各種の文化活動を楽しんでいただいています。このための賛助金を募集しています。また、活動を支える会員も募集しています。一緒に楽しみませんか。

●問い合わせ 文化・芸術いきいきネットワーク

事務局: 坂場雛子 (Tel042-524-1142)

